

少年の日の夢のせて

北杜市立白州中学校
学校だより
令和3, 10, 28
NO. 7
文責 白倉美奈子

実りの秋を迎えた10月。延期していた学年や学校の行事が目白押しでした。また、学習にも本腰を入れて取り組み、中間テストや教育課程到達度確認検査に全力で臨みました。充実した活動を通して大きく成長した1ヶ月となりました。新型コロナウイルス感染症も陽性者の数がぐっと減少し、今まで我慢してきた成果がやっと表れてきたと感じています。気持ちを緩めず、対策を徹底しながら、学校生活を過ごしたいと考えています。



支部新人総合体育大会



10月7日、9日に支部新人戦が行われました。新たなチームになって「最初の挑戦・腕試しの時」です。今年はまん延防止等重点措置が適応されたために、十分な活動ができず、準備万端とはいきませんでした。短い練習期間の中で、ほとんどの生徒が意欲的に練習に取り組んでいました。部員数が少なく余裕のない状態でしたが、3年生の先輩たちから引き継いだ、最後まで諦めずに全力を尽くす気持ちで、しっかり声を出し、お互いを励まし合って戦う姿に頼もしさを感じました。

卓球	男子個人戦	優勝	吉田 晃輝		
女バス	1回戦	対 泉中	44対42		
	準決勝	対小淵沢中	25対91		
野球	3位決定戦	対 韮崎西中	48対62		
	総合	4位			
野球	(武川中と合同チーム)	1回戦	対長坂中	0対1	惜敗



伊豆半島ジオパーク出前授業

10月25日5、6校時に、静岡県伊豆市にある「伊豆半島ジオパーク推進協議会」から8名の講師の先生が出前授業に来てくれました。生徒達は順番に「扇状地と水理模型実験」「伊豆半島の成り立ち」「伊豆半島の北上と南アルプスの隆起」の3つの授業を受けました。フォッサマグナや自分たちの住んでいる土地の特徴について学んだり、伊豆半島が南アルプスの形成に大きく関わっていることを学んだりしました。水利模型実験では、川の流れによる河岸段丘や扇状地の形成の過程を目で確認することができました。新しい発見や気づきのある授業となりました。



1年生校外学習

10月21日に1年生は校外学習に行ってきました。まず明野町にある浄居寺へ。ここは夢想国師ゆかりの寺で、素晴らしい庭がありました。ご住職から朝穂堰開拓についてのお話を伺いました。続いて梅之木遺跡へ。南アルプスが一望でき、台地から甲斐駒ヶ岳と白州を眺めた後、縄文人のコスプレを楽しんだり、弓を射ったり、火起こし体験を行ったりして存分に楽しみました。おいしいお弁当の後は、滝沢牧場へ。

牛の心臓の音を聞いたり、乳搾りを行ったり、山羊に餌をやったり、馬に乗ったり、たくさんの体験をすることができました。また、命を大切にすることについてお話を聞きました。



2年生尾白川水生生物調査

10月14日、2年生は尾白川の水生生物調査を行いました。調査に先立ち、4校時に富士川砂防事務所白州出張所の鈴木所長さんを講師に、事前学習を行いました。午後からは所長さんや南アルプスユネスコエコパークの皆様、市の林政課・観光課の皆様のご指導の下、尾白川の流に生息する微小な生物を採取しました。川の水は結構冷たかったのですが、熱心に活動に取り組みました。



3年生性感染症予防講座

10月12日の5、6校時に、3年生は、健康教育アドバイザーの山田七恵先生を講師にお招きして性感染症予防講座を受けました。先生は「自分を大切にすること」をテーマに、エイズという病気についてだけでなく、「相手を大切にすることと自分を大切にすることは同じくらい価値がある」ということを私たちに教えてくれました。自立の階段を一步一步登っていく3年生にとって大切な時間となりました。

